

報道関係各位

2020年6月1日(月)

北海道エアポート株式会社

新千歳空港の空港運営事業開始について

北海道エアポート株式会社（本社：北海道千歳市、代表取締役社長：蒲生猛、以下「HAP」）は2020年6月1日から、道内7空港旅客ターミナルビル等の事業に続き、新千歳空港の空港運営事業（空港運用、保安防災、施設管理、灯火電気など）を開始いたします。また、空港運営の実務を担う「新千歳空港事業所」を同日付でHAP本社内に設置いたします。

当社では空港運営事業の承継に当たり、昨年10月以降、管理者である国土交通省から座学訓練、実技訓練、現場OJTなど8カ月間にわたる引き継ぎを受けてまいりました。

今後3～5年間はHAP社員に加え、同省から20人の出向職員によるご指導を頂き、安全・安心を第一とした空港運営の実現に向け、全社一丸となって着実に取り組んでまいります。

▶ 新千歳空港事業所の設置

場 所 北海道エアポート株式会社内

事業所長 阿部 直志 現 新千歳空港ターミナルビルディング株式会社（CAT）代表取締役社長
札幌国際エアカーゴターミナル株式会社（SIACT）代表取締役社長

副事業所長 矢澤 之敏 現 CAT取締役
SIACT専務取締役

黒田 光彦 現 HAP空港事業本部空港部空港運用課担当部長

人員体制 計55人体制（国土交通省からの出向者を除く）

▶ これまでの経緯と今後のスケジュール

2019年 8月23日 会社設立

10月31日 管理者（国、旭川市、帯広市、北海道）と実施契約締結

2020年 1月15日 7空港のターミナルビル会社等の運営を開始

6月 1日 新千歳空港の空港運営事業を開始

10月 1日 旭川空港の空港運営事業を開始

2021年 3月 1日 稚内、釧路、函館、帯広、女満別の5空港の
空港運営事業を開始

➤ 社長あいさつ

6月1日より新千歳空港の空港運営を開始するに当たり、管理者である国土交通省からの引き継ぎが無事完了しましたことに、関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

私たちは全社一丸となって「安全安心の空港運営」という使命の下、承継した業務を確実に実行し、お客さまが安心してご利用いただける空港を目指してまいります。

また、北海道オペレーションセンター（HOC）を設置し、空港運營業務と旅客ターミナルビル運營業務の上下一体化および7空港の連携による体制強化を図るとともに、空港運用機能の高度化を進め、更なる安全・安心を確保いたします。

現在、新型コロナウイルスの影響による全国的かつ全世界的な経済・社会活動の制限や縮小により、航空需要が大幅に減少している状況が続いております。

当社としましては今後の航空需要の動きを注視しつつ、予測されるさまざまな課題に対して関係者の皆さまと連携しながら適切に対処してまいります。

蒲生 猛

➤ ご案内

新千歳空港の空港運營業務およびHOCに関する報道各社さま向け説明会を7月ごろ、予定しております。実施日程が決まりましたら、改めてご案内申し上げます。

<本件に関するお問い合わせ>

総務・人事部 広報課 課長 佐藤 寛康 070-7400-2364
慶長 佑亮 070-7401-0578